

コメント

1.手足口病

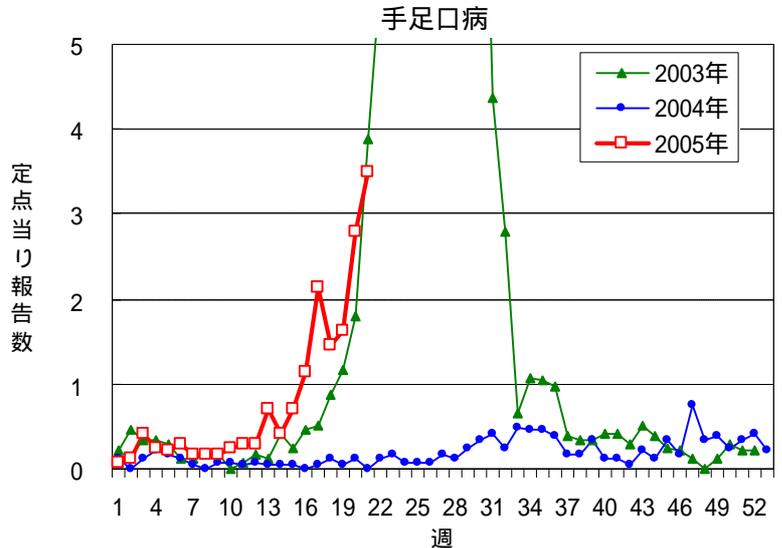
定点当り3.50人とやや増加しています。安芸区10.5人、中区5.0人と特に多く、安佐北区4.3人、東区4.0人となっています。

2.感染性胃腸炎

定点当り6.50人とやや増加しています。安芸区では20.5人と特に多くなっています。

3.流行性耳下腺炎

定点当り2.88人とやや減少しています。安佐北区では8.0人と特に多く、佐伯区3.3人、東区、西区ともに2.7人、安芸区2.5人となっています。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ (注2)	46	1.24	0.09	↘	麻疹 (注3)	-	-	0.22	
咽頭結膜熱	16	0.67	0.40		流行性耳下腺炎	69	2.88	0.91	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	1.50	1.37	↗	RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	156	6.50	6.13	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	42	1.75	2.10	↗	流行性角結膜炎	5	0.63	1.25	
手足口病	84	3.50	0.99	↗	細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	12	0.50	0.53		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発疹	19	0.79	0.84		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.34	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風疹	-	-	0.03		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.48						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均 (定点当り)
(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3) 成人麻疹を除く
(注4) オウム病を除く

1類 ~ 5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	女性(10歳代)・O157
4	A型肝炎	1	7	女性(50歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	定点当り	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			報告数	定点当り	週																		
広島市	広島市	第17週	291	3	27	142	20	51	9	16	-	-	-	1	59	-	-	4	1	-	-	-	-
		第18週	111	6	13	125	50	35	1	14	-	1	1	1	60	-	-	3	-	1	1	-	-
		第19週	95	3	30	122	42	39	8	14	-	-	2	-	74	-	-	11	1	1	1	-	-
		第20週	83	8	28	130	41	67	14	14	1	-	-	-	76	-	2	4	-	3	1	-	-
		第21週	46	16	36	156	42	84	12	19	-	-	1	-	69	-	-	5	-	-	-	-	-
		第17週	7.86	0.13	1.13	5.92	0.83	2.13	0.38	0.67	-	-	-	0.04	2.46	-	-	0.50	0.14	-	-	-	-
		第18週	3.00	0.25	0.54	5.21	2.08	1.46	0.04	0.58	-	0.04	0.04	0.04	2.50	-	-	0.38	-	0.14	0.14	-	-
		第19週	2.57	0.13	1.25	5.08	1.75	1.63	0.33	0.58	-	-	0.08	-	3.08	-	-	1.38	0.14	0.14	0.14	-	-
		第20週	2.24	0.33	1.17	5.42	1.71	2.79	0.58	0.58	0.04	-	-	-	3.17	-	0.25	0.50	-	0.43	0.14	-	-
		第21週	1.24	0.67	1.50	6.50	1.75	3.50	0.50	0.79	-	-	0.04	-	2.88	-	-	0.63	-	-	-	-	-
	全国	第19週	0.64	0.27	1.50	5.32	2.32	0.33	0.26	0.67	0.01	0.01	0.34	-	1.19	-	0.03	0.92	0.02	0.03	0.28	0.03	-
		第20週	0.69	0.31	1.91	5.81	1.76	0.51	0.42	0.73	0.01	-	0.50	-	1.10	-	0.03	0.82	0.01	0.01	0.28	0.01	-

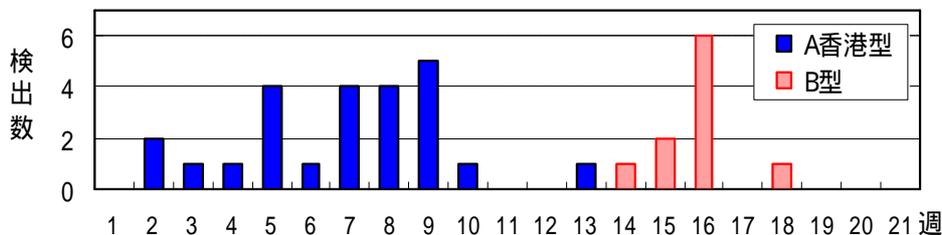
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	5	男	2005/04/14	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	5	男	2005/04/14	咽頭拭い液 糞便	アデノウイルス3型
インフルエンザ	8	男	2005/05/20	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
流行性耳下腺炎	6	男	2005/04/22	髄液	ムンプスウイルス
無菌性髄膜炎(疑) 流行性耳下腺炎	14	男	2005/04/20	髄液	ムンプスウイルス
咽頭炎	14	男	2005/04/19	咽頭拭い液	アデノウイルス3型

【参考】広島市におけるインフルエンザウイルス検出状況の推移

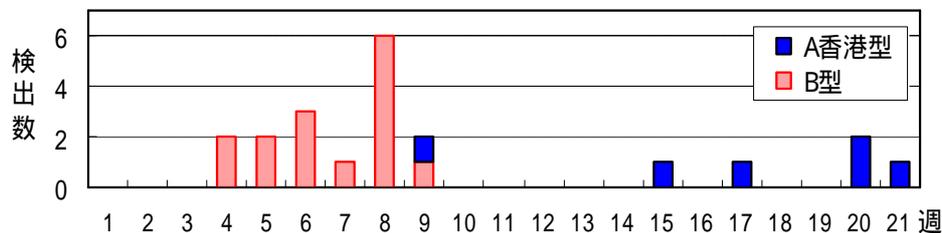
2004年



広島市では、2003/2004年、2004/2005年シーズンとも、年が明けてから流行が始まり、A香港型とB型の混合流行でした。

2003/2004年は、A香港型が先に検出され、B型が後期に流行するパターンでした。

2005年



2004/2005年は逆に、B型が先に検出され、後期になってからA香港型が検出されています。

(注) 検体は、感染症発生動向調査に基づいて定点医療機関から搬入された検体のほか、集団がけの患者から採取された検体などを含んでいます。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第21週 (5月23日～5月29日)